

# 東日本大震災6年目を迎えて

— ひとり一人の経験から学び、復興に活かす —



東日本大震災・津波から6年が経ちます。災害について最もよく理解するには、その経験に学ぶのが良いといわれています。しかし、一人ひとり異なる体験を総合的に学び取ることは、どのようにして可能となるのでしょうか？また、ひとり一人の被災体験を復興過程においてどのように役立てることができるのでしょうか？

さまざまな経験に学び、それらを結びつけ、復興にむけた行動に変換していくにはどうしたらよいのか、お話したいと思います。災害という緊急時を経験したからこそその学びがあり、持続可能な村づくりに役立つ知恵を備えたはずです。みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

## プログラム

開会挨拶 渥美公秀 大阪大学大学院教授

17:30 東日本大震災6年目を迎えて

—ひとり一人の経験から学び、復興に活かす—

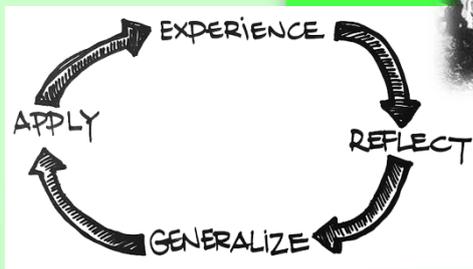
講師：Andrew Collins（ノーザンブリア大学教授）

19:30 終了・懇親会

### 講師紹介：

Andrew Collins（アンドリュー・コリンズ）

ノーザンブリア大学（イギリス）教授。専門は災害、開発、健康、教育分野。災害のリスク低減と救援、健康の生態学、持続可能な開発、適応可能性、人間の安全保障などについての理論的、方法的、さらには政策的観点から人間中心アプローチを用いて調査している。近著に『災害と開発』Disaster and Development (2009)、『社会の中のハザード・リスク・災害』Hazards, Risks and Disasters in Society（編著）(2015)。



参加  
無料

主催：大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム  
後援：チーム北リアス、大阪大学野田村コミュニティ復興研究会  
国立天文台震災復興データセンター

### お問い合わせ先

大阪大学野田村サテライト

住所：野田村大字野田 22-114-49 TEL：0194-75-4221

HP：http://www.respect.osaka-u.ac.jp/satellite-nodamura/

# 3月11日(土)

## 17:30~20:00

### 大阪大学野田村サテライト

